

あたみ 市議会だより

第60号
令和6年
11月8日

P2～8	令和6年9月定例会 質疑および一般質問（要旨）
P8	議会のはてな？
P9	令和6年9月定例会 議決結果
P10	賛否が分かれた議案・討論
P11	委員長報告・可決された意見書
P12	議会からの報告・お知らせ 令和6年11月定例会の主な日程

令和6年9月 定例会について

9月定例会は、9月3日から9月27日まで25日間の会期で開催し、議案14件、認定8件、報告3件、諮問1件、発議案3件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：
熱海梅園もみじまつり
令和5年度フォトコンテスト
入賞作品

発行 熱海市議会

編集 議会だより
編集委員会

〒413-8550
熱海市中央町1-1

TEL 0557-86-6644

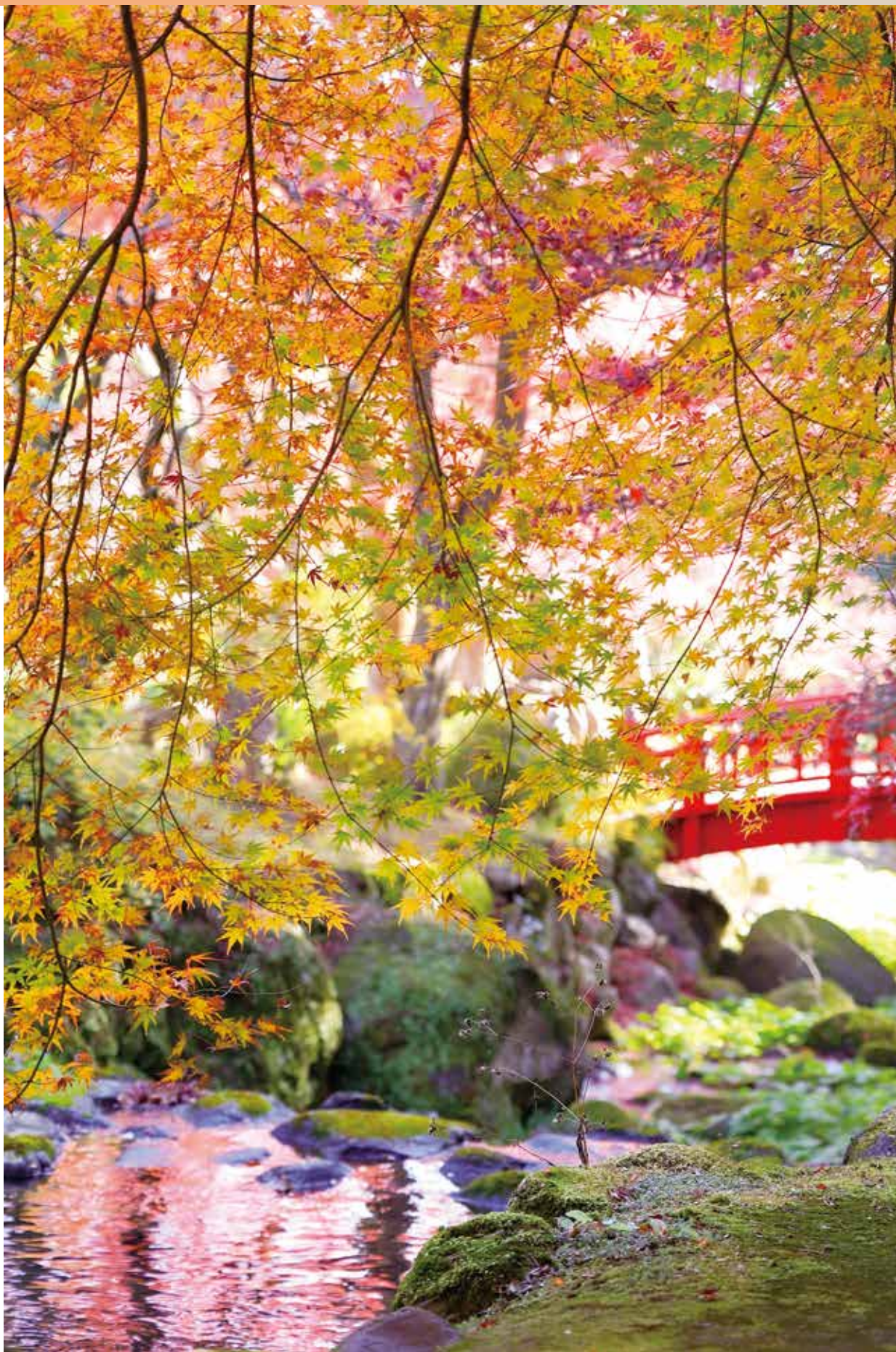
FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.
shizuoka.jp



熱海市議会HP

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。



政策空き家について



たけべ たかし
竹部 隆 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- マイナンバーカード
- 台風10号の影響

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 市営住宅から市営住宅への移転はできないとされていたが、政策空き家対応で可能と聞く。政策空き家とはどのようなものか。

【答弁】 熱海市公営住宅長寿命化計画を策定し、将来的な人口・世帯等の動向を見据えながら、適宜集約化を行い、管理の効率化に取り組んでいる。政策空き家とは、そのような集約化に向け、既に耐用年数を迎えたなど用途廃止が決定している市営住宅において、退去等により空き室が発生しても新規入居の斡

旋を停止しているものである。また部屋の老朽化により新たに募集できない部屋について、政策空き家として新規入居の斡旋を停止しているものもある。

【質問】 市街地に残る2つの住宅がある。買い物や通院、駅までのアクセスの良い場所にあるが、建物の築年数が小嵐市営住宅は55年、宮西市営住宅が53年経過した建物である。高齢者の多い本市の住宅事情を考えて政策空き家の見直しをすべきと思うが。

【答弁】 小嵐市営住宅

と宮西市営住宅については市内中心部に近いことから利便性が高く、公営住宅長寿命化計画において小嵐市営住宅は長寿命化を図っていくこととし、宮西市営住宅については用途廃止に向け募集を停止しているが、将来的には新たに建替えを検討していくものとしている。

熱海市育英事業条例の一部改正について／イベント開催時等における避難計画について



すぎやまきょうへい
杉山 恭平 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- 公金収納手数料改定
- 被災者支援室相談件数

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 条例改正により、今後の奨学金制度の展望をどう捉えるか。

【答弁】 幼稚園教諭、保育士、保健師、看護師は地域社会の機能を維持するため欠かせない職業で、本改正はその国家資格取得支援と市内の必要雇用数確保という意図を持つ。給付型奨学金制度拡充についての意見も多く、今後も様々な視点から本市の学生・生徒の将来に資する施策を形成したいと考えている。

【質問】 本市で学び育った生徒、学生が将来どのような形で育ってほしいと望むか。

【答弁】 その生活場所がどこであろうとも、社会規範を身につけ、利他の意識を常に持ち、必要十分な経済的利益を受けている者になつて欲しいと思っている。

【意見】 制度改正により、経済的に就学が困難な者へ、職業選択を勧奨する制度となつてはいけない。特定職種要件を外せる市政を実現していかなければならない。

【質問】 イベント開催時等における具体的な避難計画や避難誘導マニュアルは策定しているか。

【答弁】 「熱海市観光等イベント時における津波対策指針」を作成し、各イベント主催者に運用している。

【意見】 今後、高層建物が建築される際には、津波避難タワーとしての役割を付加させる等の整備が必要。まちづくり条例の改正を検討いただきたい。

質問 能登半島地震を受けて今年の防災訓練は県・熱海市・伊東市合同で計画された。しかし台風10号で中止となったが、市民の命に関わることなので次のことについて伺う。近年の訓練参加者数、市内在住の市職員数、市外居住の市職員数、災害対応にあたり危惧される問題、また処遇が違ふ非正規職員存在の影響は。

回答 令和元年度、訓練を行った避難所等は8カ所、訓練参加者は合計約1860名。危惧される問題は職員自身が被災して登庁不可となることである。職員の居住地は、消防等を除き市内が290名、市外が65名。災害対応は正規職員で行い、非正規職員は従来からの事務等を行う。

質問 今年の記録的猛暑は耐え難くエアコンを求める声が少なくなかった。そこで生活保護世帯のエアコン設置状況を問い合わせたが「調査できていない」との回答。であるならば、社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度の活用だが、この制度はあまり知られていない。周知徹底を。

回答 自己資金によるエアコン購入が困難な方や購入を迷っている方には、社会福祉協議会との連携を図りながら生活福祉資金貸付制度について案内するとともに、市及び社会福祉協議会のホームページや広報紙等に掲載するなど周知を図る。

大規模災害に対する自治体の備えについて 記録的猛暑から市民の命を守るために



たかい かずゆき
高井一幸 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■学校給食費無償化を ■公共交通機関利用助成で高齢者外出支援を

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※インバウンド誘客について

マンション管理に対する行政の関わり方について

質問 ※熱海観光局のCEO及びスタッフの養成はどのように実施するのか。

回答 積極的に地域事業者や行政と連携し、地域を一つにまとめていく高度なコミュニケーション能力を有する人材を採用するとともに、地域の方々に協力をいただいて地域理解の養成に取り組んでいく。

質問 市内外の案内看板等の再整備を進めていくことはできないか。

回答 観光客に市内を回遊していただくために案内看板の整備は必要だが、看板の整備・多言語化には多額の経費を要する。※グループビジネスプロファイルなども併用しながら受入環境の整備に取り組んでいく。

質問 「マンション管理計画認定制度」の周知のために行っていることはあるか。

回答 広報あたまや市ホームページ、報道機関を通して、またマンション管理セミナーにおいて周知を行っている。

質問 マンション管理の適正化のために市が行っている支援はあるか。

回答 マンション管理セミナーや他のマンション管理組合との情報交換会、マンション管理士による個別相談会を実施している他、希望する管理組合にはマンション管理士を派遣し自立運営の支援を行っている。



ひろふしゅうぞう
室伏友三 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■市内マンションの実態把握 ■まちづくり条例駐車場附置義務基準

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから





いなむら ちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

- 水道料金・下水道使用料
- 外国人観光客の誘客

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



地震対策としての家具転倒防止器具の取付 けについて／熱海市育英事業条例について

【質問】 以前、本会議場において、住宅用火災報知器や家具の固定を消防署で対応していただけなのか質問した。当時の山田消防長から「高齢者世帯を対象に取付けに職員を派遣してまいりたい」と答弁をいただいた。地震対策として家具転倒防止器具の取付けは進んでいるのか。

【答弁】 これまでに1,428件取り付けた。家庭内の防災対策として有効であるため、今後も自主防災会を通じて取り組んでいく。

【要望】 熱海の高齢者

のみの世帯は1万423世帯。まだ14%しか取付けは進んでいない。無償で取付けを進めているので制度の周知を。期間5年以内は厳しいので延長を訴えた。今回の改正案で5年が8年に延長されたことを評価する。現行の条例では卒業後1年以内に熱海市内に居住し、5年経過した場合は申請により返還金が2分の1免除される規定がある。住所を移し、熱海市内で働いた場合、全額免除される規定の制定を求める。

【答弁】 奨学金制度は3年ごとに見直しを行うこととされている。今後、返還免除の程度の考え方や完全給付型奨学金制度の導入も含めて検討課題とする。

【要望】 奨学金貸与の条件の緩和、そして熱海に戻り熱海で就職した場合の完全給付型奨学金制度の導入を。

認知症の方に寄り添った地域社会の構築について



ごとう ゆういち
後藤雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 本市における家庭内防災減災・マイナ保険証の普及と利用促進等

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 地方公共団体は、認知症の方や家族等に身近な行政機関であり、認知症施策を具体的に実施するという重要な役割を担っている。そこで本市の認知症施策について伺う。またユマニチュードが広がっているが、本市における見解は。

【答弁】 具体的な施策としては、相談先やサービスなどをまとめた認知症ガイドブックを作成し配布している。また認知症カフェや認知症サポーター養成講座等を開催するなど、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりに努めている。ユマニチュードの普及については、今後認知症サポーター養成講座などにおいて参考になさせていただきます。

【質問】 民生委員は高齢化が進んだ本市の各地域を支える要だと思いが、認知症の方の早期発見に対しどのような役割を果たしているのか。

【答弁】 日頃から地域の方の相談や見守りなどを行う中で、認知症の心配のある方については、必要に応じ福祉へつなぐなど早期発見にご協力いただいている。

【質問】 その後どのように認知症の方をつなぐのか。

【答弁】 地域包括支援センター・市長寿介護課に情報をお寄せいただいた後、職員が必要に応じ、介護保険・様々なサービスなどに繋いでいる。

【質問】 使用者のメ
リットは、納付期限2
週間程度が6週間まで
延び、資金計画がしや
すくなる。公営企業各
会計の経費削減により、
将来の料金改定率を少
なからず抑制する効果

【答弁】 使用上のメ
リットは、納付期限2
週間程度が6週間まで
延び、資金計画がしや
すくなる。公営企業各
会計の経費削減により、
将来の料金改定率を少
なからず抑制する効果

【質問】 議案第49号熱
海市水道条例及び温泉
条例の一部を改正する
条例では、料金徴収を
隔月徴収にすることを
人・事業者もいる。選
択にできないか。ま
た、隔月徴収でのメ
リットは、どのくらい
の経費削減となるか伺
う。

【答弁】 令和7年度の
収納手数料の試算では
公営企業4会計で約
530万円の経費削減
となる。納付方法の選
択はシステムの2元
管理などによる経費増
大やヒューマンエラー
に繋がる可能性がある。
【質問】 令和4年度の
不法投棄件数は26件、
この対応はすべて市が
行っているが厳しい罰
則があるものの依然不
法投棄は後を絶たない。
今までに摘発事案はあ
るか。県ではSNSア
プリ活用が取組が始ま
ったが、市の今後の対
策を伺う。

【答弁】 不法投棄の摘
発事案は市として把握
できている事案はない。
今後も県や函南町と連
携したパトロール、市
内収集委託業者からの
不法投棄情報を求める
などの対策を講じてい
く。ごみ拾いによる社
会貢献活動を共有する
ことを目的としている
「SNSピリカ」によ
る不法投棄通報の受付
を静岡県がスタートし、
簡単に不法投棄情報を
通報できる仕組みがで
きたことから今までの
以上に県と連携していく。

水道・温泉・下水道料金が隔月徴収となる ことについて／不法投棄通報アプリ「SNSピリカ」について



はしもとかずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■食育と食の都熱海・美食のまち
熱海■救急かけはしの情報更新

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



今後の行政サービスの提供体制について

【質問】 行政サービスの提
供体制と適正な職員の定員
について、高齢化の進展、
出生数の減少、外国住民の
増加、公共施設の再編や更
新についても現在から今後
中期的には大きな課題であ
る。齊藤市長は市政を取り
巻く課題に対応していく、
また、サービスの提供体制
について現状のままでよい
と思うか。また変える必要
がある場合、具体的にどの
分野、部署にその必要があ
ると思っているのか。

【答弁】 市政を取り巻く環
境や課題は時代を追うごと
に変化しており、現在は第
5次熱海市総合計画の前期
計画や2030ビジョンに
則って、ヒト、モノ、カネ
の経営資源を配分している。
また、変える必要がある分
野、部署について一例だが
議員ご案内の観光経済課の
体制変更をはじめ、最近の
外国人の増加を踏まえた多
文化共生に対応する部署は
今後必要になると考えてい
る。

【要望】 現状、正規職員、
会計年度任用職員の確保が
十分でない状況で苦労な
さっていることは承知して
いる。サービスの提供体制
と人員の充て方は非常に難
しく、複雑だろうとは思っ
ているが、サービスを受ける側
としては、早く対応してもら
いたいと思うわけで、ぜひ
事務処理の早さもさること
ながら、提供体制について
はフレキシブルに対応でき
る組織体制にしていきたい。



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■財政調整基金の状況と基金運用
■熱海港湾エリア賑わい創出基本
構想

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



観光地の災害対応について



やま だ かげ あき
山田景照 議員

新政熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- ※熱海観光局と観光協会の違い
- 教職員就労実態・働き方改革

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問

観光地という土地柄、災害時に、多くの人が来訪している可能性がある。避難所の利用や災害備蓄の配給に、住民と観光客を区別できないという認識は正しいか。

答弁

避難所では、避難者名簿を作成するので、市民が否か把握できるが備蓄品等は、区別なく支給される。

質問

ならば、より多くの備えが必要と思うが、「観光客への裨益」という点で、宿泊税を財源にできるか。

答弁

可能である。

意見

宿泊税は、本

来、観光振興目的にしか使えないことは承知しているが、避難環境の整備などは、間接的に住民の福祉にもつながるため、非常に有意義。住民にも役立つ斯様な使い方を他にも検討されたい。

提言 8月末の大雨の際、タクシー待ちの大行列ができた。待つているお客さんと宿泊事業者や飲食店を結びつける仕組みを検討してはどうか。

答弁

様々なシチュエーションを想定して検討する。花火大会の混雑時等についても検

討余地がある。

意見

花火大会しかり、お客様の止まっている足を消費につなげて、快適・便利を感じていただけると良い。例えば、タクシー行列の時に整理券を配布する。飲食店の空席情報を電光掲示板で表示する等考えられる。

公共交通計画について

質問

路線バス維持のため、不採算路線に補助金を出しているが、今後の高齢化、人口減少を鑑みると、補助金増額せざるを得ない。本市は財源をどのように考えているのか。

答弁

今年度は昨年度より補助額は減少する見込みと聞いている。今後については国による補助金を活用し、一般財源の負担を抑えることを目指したい。

質問

フランスでは公共交通の維持のために交通税を導入しているが内容は。

答弁

累積赤字が最も大きかったパリ周辺の公共交通機関の運営費を確保することを目的として導入されており、納税者は事業者であり、従業員数に応じた額を納税している。

質問

日本でも滋賀県において、交通税導入の議論がされているが内容は。

答弁

公共交通を守るために公共交通の利用の有無を問わず地域が負担するという考え方を基に、地域公共交通の維持・充実に由る受益が広く県民一般に及ぶものと考えらるならば県民税に対する超過課税はどうかとの検討をしているようである。

質問

公共交通は生活維持のために絶対必要であり、本市も交通税の検討が必要だと考えるが。

答弁

交通税の導入については、まずは課税主体を含め、静岡県の動向や整理状況をみながら検討を行っているものと考えている。



た な か ひ で た か
田中秀宝 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 市職員の研修制度
- 小中学校の夏休みの宿題

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質 疑 一 般 質 問



せんみょう じ
泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- 伊豆山の復興・復旧
- 多文化共生

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



避難指示が出たときの市民のとるべき行動について／女性活躍推進について

【質問】 台風10号の際に避難指示が出されたが、指定避難所に用意されているのは運動用マットと防災備蓄品の毛布だけ。市民はいつたいたどのように行動すべきなのか。

【答弁】 避難指示は立ち退き避難をすることを基本として発令しているが、全市民に指定避難所への避難を指示しているのではなく、安全な建物への避難など、まずは身の安全の確保をお願いするもの。指定避難所の備蓄品には限りがあるので、一週間分の備蓄をお願い

している。

【要望】 市民に正しく理解し行動してもらうために日頃より正しい防災の知識を付けてもらうことが大切。

【質問】 消滅可能性自治体から脱却する、食

性止めるための政策を考える時にどれだけ女性の視点が入っているのか。女性に深く関わる問題に対し、男性がイニシアティブを取っているようにうかがえる今の状態に不満を感じるが、実際に政策提案はいかに進められているのか。

【答弁】

政策形成過程

において女性の参画機会が十分に確保されているとは言いがたい状況にある。今後、男女共同参画推進会議で議論を進めると共に委員としての女性登用率向上のため具体的な方策を検討する。

【要望】 どんな政策でも、女性の視点が入らないまま議論するのはナンセンス。女性の声を吸い上げる努力を。

事前復興計画や個別避難計画の作成について／南海トラフ地震臨時情報発出時の市の対応について



いのようへい
新野陽平 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 移住や定住を増やすための施策
- 橋梁や水道管路等の耐震化

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 現在本市では被災後の復興方針や手順を盛り込む「事前復興計画」と要支援者の避難誘導に関する「個別避難計画」を作成しているか。

【答弁】 事前復興計画の重要性は認識しており、他市町の事例を参考にしつつ今後取り組んでいく。個別避難計画は、福祉関係者や民生委員等の誰が高齢者等要支援者を避難誘導するのかという課題が残るも現在作成中である。

【要望】 能登半島の被災市町は事前復興計画を未策定だったため復興に多くの時間を要したと聞く。高齢化が急速に進む本市は高齢の方を中心に地域の町内や福祉関係者を巻き込みながら早急に進めていただきたい。

【質問】 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発出時、避難所開設や花火等観光関連のイベント可否はどのように判断するのか。

【答弁】 東日本大震災での津波被害を踏まえ安全対策指針を定め、イベントの中止や避難誘導まで規定している。今回の臨時情報を受け、危機管理部署の指導のもと見直しを進めていく。

【要望】 今回は巨大地震「注意」だったが、更に喚起度の強い「警戒」も存在する。個々人が地震への備えを再確認する前提に相違は無く、家族との安否確認方法や備蓄等の確認等、あくまで各家庭での冷静な対応と着実な準備を今後も呼びかけていただきたい。



あか こういち
赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■台風10号の被害と今後の対策
■繁忙期を終えての景況と今後の対策

9月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



まちづくり条例の改正について

【質問】 まちづくり条例が平成17年に制定され、すでに20年が経過しようとしている。当時と現在では市や地元企業も求めるものも変化している。これから

人口を少しでも増やさなくてはならない状況の中、このまちづくり条例が足かせになってしまっている事も懸念される。まちづくり条例を改正する必要性はないか。

【答弁】 まちづくり条例の改正の要否については、条例の基本理念を形成するまちづくり基本計画が時代にそぐ

うか否かにより決めるべきものとなる。

【質問】 100戸のワンルーム系の従業員宿舎を建てようとした際に、どんな制限がかかるか。

【答弁】 1戸当りの専有面積は50平方メートル以上であり、駐車施設については、総戸数に対して100%以上、つまり1戸に対して1台以上の駐車場が必要となる。

【要望】 ワンルームの平均面積は25平米である。今の条例だと倍の大きさのワンルームになる。また1戸につき

1台の駐車場は熱海では不可能である。熱海に民間企業が働き手を確保するためのワンルームマンションをつくる事はないと思われる。これから民間の投資を呼び込むためにもまちづくり条例の改正を要望する。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P3 インバウンド

海外から訪れた外国人が日本を観光すること。外国人旅行のこと。



P3 P6 熱海観光局

熱海型の観光地づくりを行うために設置した、観光地域づくり法人のこと。

P3 グーグルビジネスプロフィール

グーグル検索や、グーグルマップなどにビジネスやお店などの情報を表示し、管理するためのツールのこと。



P4 ユマニチュード

人間らしさを取り戻すことを意味するフランス語で、フランス発祥の認知症のケア技法こと。



9月定例会 議決結果（本会議）

〈 市長提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
議案第43号 令和6年度熱海市一般会計補正予算（第3号）	可決（全員）	議案第56号 未処分利益剰余金の処分について（令和5年度熱海市温泉事業会計）	可決（全員）
議案第44号 令和6年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）	認定第1号 決算認定について（令和5年度熱海市一般会計決算）	認定（全員）
議案第45号 令和6年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）	認定第2号 決算認定について（令和5年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算）	認定（多数）
議案第46号 令和6年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）	認定第3号 決算認定について（令和5年度熱海市介護保険事業特別会計決算）	認定（多数）
議案第47号 熱海市中小企業・小規模企業振興基本条例	可決（全員）	認定第4号 決算認定について（令和5年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計決算）	認定（全員）
議案第48号 熱海市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決（全員）	認定第5号 決算認定について（令和5年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計決算）	認定（多数）
議案第49号 熱海市水道条例及び熱海市温泉条例の一部を改正する条例	可決（多数）	認定第6号 決算認定について（令和5年度熱海市水道事業会計決算）	認定（多数）
議案第50号 熱海市下水道条例の一部を改正する条例	可決（多数）	認定第7号 決算認定について（令和5年度熱海市下水道事業会計決算）	認定（多数）
議案第51号 熱海市育英事業条例の一部を改正する条例	可決（全員）	認定第8号 決算認定について（令和5年度熱海市温泉事業会計決算）	認定（全員）
議案第52号 住民票の写し等の交付に関する事務の事務委託の廃止について	可決（全員）	報告第13号 専決処分の報告について（交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告
議案第53号 静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決（全員）	報告第14号 専決処分の報告について（建物火災防ぎょ活動中の隣家屋根破損に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告
議案第54号 未処分利益剰余金の処分について（令和5年度熱海市水道事業会計）	可決（全員）	報告第15号 令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
議案第55号 未処分利益剰余金の処分について（令和5年度熱海市下水道事業会計）	可決（全員）	諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし

〈 議員提出の議案等 〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
発議案第3号 特別委員会の設置について	可決（全員）	発議案第5号 静岡地方裁判所沼津支部における労働審判の実施を求める意見書	可決（全員）
発議案第4号 地震財特法の延長に関する意見書	可決（全員）		



9月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
	稲村千尋	川口健	竹部隆	越村修	赤尾光一	杉山恭平	室伏友三	後藤雄一	新野陽平	金森和道	田中秀宝	泉明寺みずほ	橋本一実	山田景照	高井一幸	
議案番号	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	公明	明日熱	明日熱	梁山泊	梁山泊	市民ク	新政	共産	
議案第49号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第50号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
認定第2号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認
認定第3号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認
認定第5号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認
認定第6号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認
認定第7号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認

議長（2番 川口健）は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 否=否決 認=原案認定 採決結果 ○=賛成 ×=反対 退席=退

会派名 成風会=熱海成風会 公明=公明熱海 明日熱=明日の熱海

梁山泊=自民党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 新政=新政熱海 共産=日本共産党

討論とは…議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

議案第49号熱海市水道条例及び熱海市温泉条例の一部を改正する条例
 議案第50号熱海市下水道条例の一部を改正する条例
 認定第2号決算認定について(令和5年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算)
 認定第3号決算認定について(令和5年度熱海市介護保険事業特別会計決算)
 認定第5号決算認定について(令和5年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計決算)
 認定第6号決算認定について(令和5年度熱海市水道事業会計決算)
 認定第7号決算認定について(令和5年度熱海市下水道事業会計決算)

反 対 高井一幸 議員

議案第49号、議案第50号について、料金値上げが物価高騰で苦しむ低所得市民への影響が極めて大きいにも関わらず、料金減免などの政策が実施されていないことなどから、他の議案とともに反対する。

認定第1号決算認定について(令和5年度熱海市一般会計決算)

賛 成 泉明寺みずほ 議員

9款教育費、5項社会教育費中、特別教育講演会開催業務委託料について、その本質として委託費とは委託契約に基づく対価の性格を有する経費であり、補助金のような助成的性格を有する経費とは異なるものである。このような違いを踏まえれば、議論の行方は落ち着き、その支出は適正に行われていることから、認定第1号に賛成する。

●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第43号 議案第47号 議案第49号 議案第50号 議案第54号 議案第55号 議案第56号	可決 (全会一致)	議案第47号熱海市中小企業・小規模企業振興基本条例については、中小企業等が経済の発展に果たす役割の重要性に鑑み、その振興を図るため、必要な事項を定めることとしたことから、本条例を制定しようとするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第43号 議案第44号 議案第45号 議案第46号 議案第48号 議案第51号 議案第52号 議案第53号	可決 (全会一致)	議案第51号熱海市育英事業条例の一部を改正する条例については、市内における特定職種者の確保等を図るため、本事業の対象となる要件を改めることとしたこと等から、本条例について所要の改正をしようとするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

●決算特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
認定第1号 認定第4号 認定第8号	認定 (全会一致)	認定第1号決算認定について（令和5年度熱海市一般会計決算）については、特別教育講演開催業務委託料に対し、事業内容に対する説明が不十分であり、不明瞭と言わざるを得ないとの厳しい指摘がなされた。他の付託議案とともに適正なものと認める。
認定第2号 認定第3号 認定第5号 認定第6号 認定第7号	認定 (賛成多数)	適正なものと認める。

可決された意見書(要旨)

意見書とは…市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思として国会や関係行政機関に提出する文書のことです。

地震財特法の延長に関する意見書（発議案第4号）

静岡県が作成した地震対策緊急整備事業計画に基づき、各般にわたる地震対策を鋭意講じているところである。この計画は令和6年度末で期限切れを迎えるが、依然として必要な事業が数多く残されている。よって国においては、地震対策緊急整備事業計画の根拠となっている「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」を延長するよう強く要望する。

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・国土交通大臣・内閣府特命担当大臣（防災）

静岡地方裁判所沼津支部における労働審判の実施を求める意見書（発議案第5号）

全国的に労働審判事件の申立件数は増加しており、労働審判手続による労働紛争解決の必要性は高まっている。しかしながら、静岡地方裁判所沼津支部においては、現在のところ労働審判は実施されていない。以上のことなどから地域における司法の充実を図るため、1. 静岡地方裁判所沼津支部において労働審判事件の取扱いを開始すること、2. 上記1のため必要な裁判官及び裁判所職員の増員、物的施設の整備を行うこと。以上の事項について可及的早期に実現されるよう強く要望する。

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・最高裁判所長官・静岡地方裁判所長

《仮称》

議会ICT化推進協議会の設置について(申入れ)

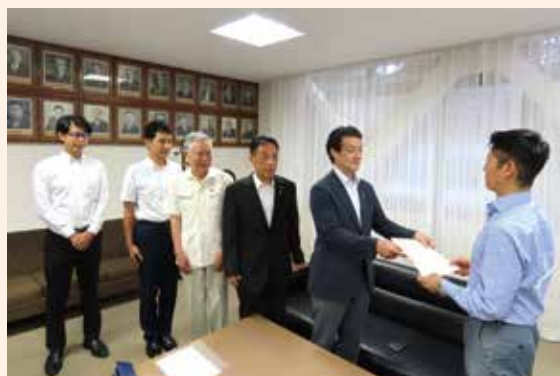
申入れ議員：橋本一実・金森和道・新野陽平・高井一幸・山田景照

上記5議員より、本市議会あてに下記のとおり申入れがされました。

社会全体におけるDX化の進展及び新型コロナウイルス感染症対応で直面した課題等を背景として現在、地方議会においてもICT技術等を活用した効率的で迅速な議会運営が求められている状況です。全国市議会議長会が実施した「市議会の活動に関する実態調査（令和5年1月1日～同年12月31日）」では、全国の約7割の市議会が全議員を対象としてタブレット端末を導入しているとの結果となっています。

現在、熱海市議会ではICT技術の活用に関する具体的な議論は行われていません。本市議会においても、市当局側のICT技術活用やDX化の推進状況を踏まえながら、議案審査に必要な関係書類のペーパーレス化やICT機器を活用した調査環境の充実など、議会の運営効率化、機能強化に向けた取組みを早急に進める必要があると考えます。

このことから、本市議会のICT化に向けた具体的な調査や研究を行うための組織を設置することを求めます。



1. 申入れ事項「《仮称》議会ICT化推進協議会」の設置

次回

熱海市議会 令和6年11月 定例会



主な日程

11月27日(水)	10:00～	本会議(議案上程)
12月10日(火)	10:00～	本会議(質疑・一般質問)
12月11日(水)	10:00～	本会議(質疑・一般質問)
12月12日(木)	10:00～	観光建設公営企業委員会
12月13日(金)	10:00～	総務福祉教育委員会
12月17日(火)	10:00～	本会議(審議採決)

※日程は変更になる場合があります。

次回の市議会だよりは、令和7年2月10日発行予定です。

<熱海市議会>議長：川口 健 副議長：金森 和道

<議会だより編集委員会>委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照